

第八回

◆ 能 狂言
自然居士 成上り

阿佐谷 薪能

2025
5/24 土

17:30開演(17:00開場)

【会場】阿佐谷神明宮能楽殿

小雨開催

※中止の場合はホームページにてお知らせ致します

【第一部】杉並区内小学生能講座受講生 仕舞発表会
演目 老松 羽衣 高砂

【第二部】狂言 成上り 能 自然居士

【時 間】第一部 17時30分開演(17時開場)
第二部 18時開始

【前売料金】■大人 特別席 5,000円／一般 4,000円
■小・中学生 1,000円

※当日券はホームページにてお知らせ致します

【主催】あさがや能・狂言の会

【協力】阿佐谷神明宮、NPO杉並文化村、株式会社ジェイコム東京 杉並・中野局、細田工務店、阿佐谷ジャズストリート

【後援】杉並区、杉並区教育委員会、杉並区交流協会

【助成】公益財団法人東京都歴史文化財団 アーツカウンシル東京〔伝統芸能体験活動助成〕(第一部のみ)
〔助成対象事業＜あさがや 子ども能講座＞〕

ARTS COUNCIL TOKYO

【お問い合わせ先】あさがや能・狂言の会事務局 jimukyoku@asagaya-takiginoh.com

チケット
販売窓口
3月24日(月)
12:00～

阿佐谷薪能 公式ホームページ
阿佐谷神明宮(TEL.03-3330-4824)
杉並区役所1階ロビー・コミュかるショップ

公式HPはこちらから

阿佐谷薪能(あさがやたきぎのう)で検索!

<https://asagaya-takiginoh.com>



能を知る

第八回 阿佐谷薪能 事前講座

4/26 土

13:30～15:00

会 場 神明宮社務所 2F

申込方法 当日現地にて先着
定員30名

【参加費】1,000円。但し、薪能チケット購入者は無料。(※受付時にチケット提示)

能楽師を講師として招き、薪能当日の演目のあらすじ・見どころの解説をはじめ、『能・狂言とは』として、能舞台・装束・面・お囃子の説明、所作・運びなどを体験する勉強会を開催。能楽師による仕舞も披露。

あさがや能・狂言の会

第八回 阿佐谷薪能

令和七年五月二十四日(土)

第一部 午後五時半開演

番組

老松 羽衣 高砂

子供仕舞

杉並区内小学生能講座受講生

― 休憩 ―

第二部 午後六時開演

狂言 成上り

シテ 野村 万蔵

アド 石井 康太
小アド 野村拳之介

後見 河野 佑紀

子方 武田 智維

シテ 小早川 修

能 自然居士

ワキ 大日 方寛
ワキツレ 梅村 昌功

太鼓 柿原 孝則
小鼓 曾和伊喜夫
笛 藤田 貴寛

間 野村万之丞

後見 武田 崇史
浅見 慈一

地謡 小早川康充 武田 文志
小早川泰輝 武田 尚浩
武田 宗典 武田 友志

(終演予定午後八時頃)

演目のご案内

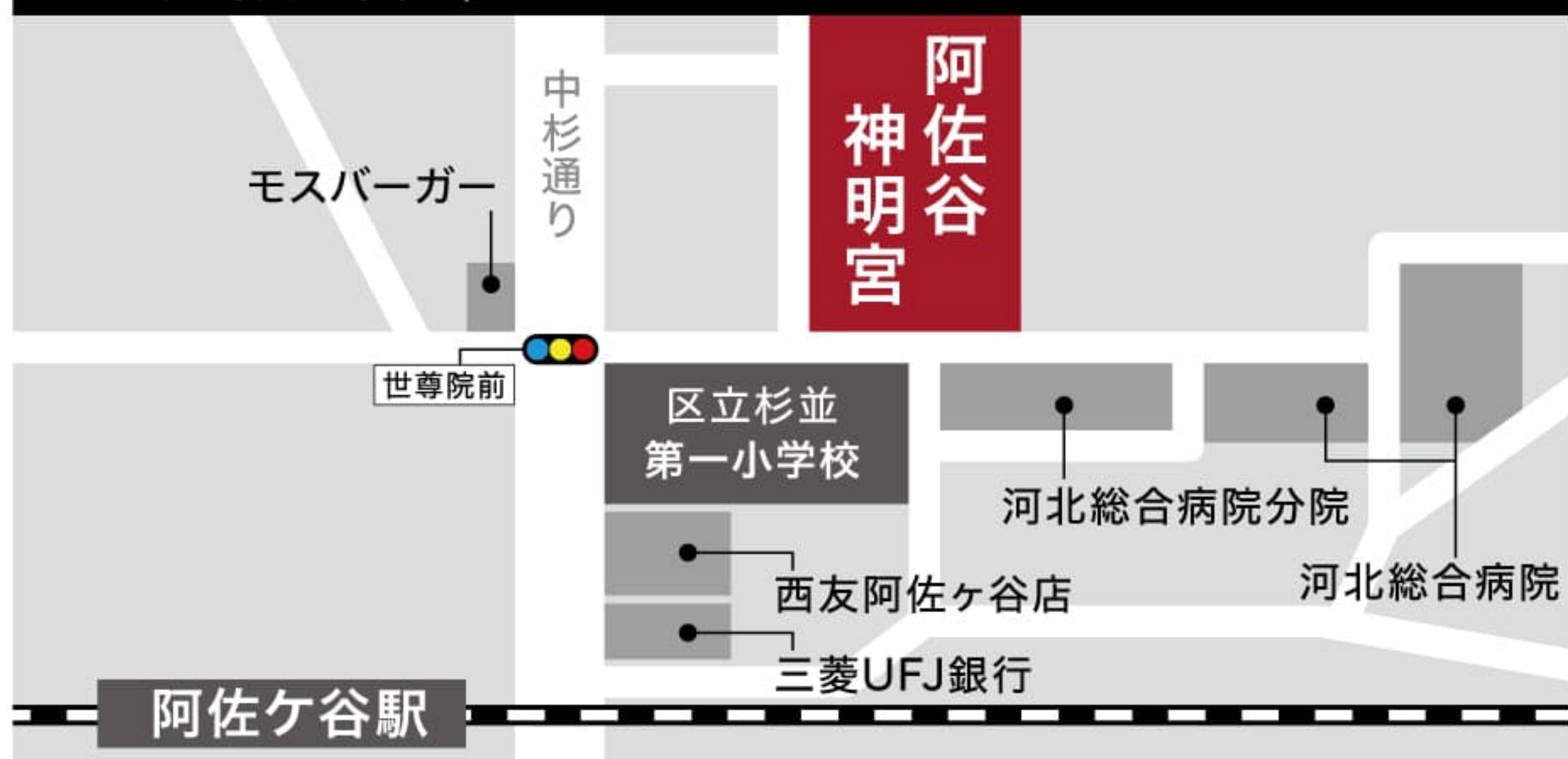
狂言 成上り(なりあがり)

初寅参りに鞍馬に出かけた主人が太郎冠者に太刀を持たせ参詣してそのまま籠つてぐすり寝こんでしまう。そこへ通りかかったすっぱ(詐欺師)が寝ている太郎冠者の太刀と青竹とをすり替えてしまう。気付いた太郎冠者は言い訳に、世の中にはつまらないものが立派なものに変わる成り上がりの例をいろいろ述べ、言い逃れをしようとするが…

能 自然居士(じねんこじ)

自然居士が説法を行っていると少女が両親の追善供養のため小袖を居士に捧げる。そこへ人買いが現れ少女を連れ去る。実は少女は小袖を引き換えに人買いに身を売ったのだった。
居士は少女を救おうと男たちを追いかける。琵琶湖で追いついた彼は漕ぎ出した船に乗り移り小袖を返して少女を取り戻そうとする。テコでも引かぬ決意に持て余した人買いは困惑し、返す条件として様々な芸を居士にさせる。そして無事に少女を取り戻し共に都へと帰るのだった。

会場案内図 | 杉並区阿佐谷北1-25-5(JR阿佐ヶ谷駅北口徒歩約2分)



- ・天候により開催中止となる場合があります。(小雨開催)
- ・開演中の写真撮影および録音は一切禁止いたします。
- ・会場には駐車場がありませんので、お車での来場はご遠慮ください。
- ・夜間は冷え込むこともございますので、防寒着等をご用意ください。

※演者は都合により、断りなく変更することがあります。
※神社内につき、誘導員の指示によりご入場、ご退場ください。
※その他、係員の指示に従っていただきます。

